

第2回.白石町協働による地域づくり検討委員会

2018.07.10 於.白石町役場

ワークショップ 協働の地域づくりをみんなで考えよう



協働による地域づくりの基本は「対話」から —対話の場としてワークショップ（参加型研修会）—

	議論（ディスカッション）	対話（ダイアログ）
概念	（正しい）答えを どれか決める	誰もが持っている 良いアイデアを持ち寄り、 新しい答えを作り出す
態度	戦鬪（対抗）的	協力的
目的	勝つこと	共通の理解を得ること 共感すること
聞き方	反論的	同意的
ゴール	「結論」を導き出す	「結論」は求めない

ワークショップのエチケット

- 問いに意識を集中して話し合しましょう
- あなたの考えを積極的に話しましょう
- 話は短く・簡潔にしましょう
- 相手の話にならずきましょう（相手の話は決して否定しない）
- 相手の話にどんどんアイデアを付け足しましょう
- 思いついたらどんどん付箋紙に書きましょう
- イラストや落書き大歓迎
- ファシリテーター（五十嵐）の指示に従ってください

まずは、アイスブレイクから：10分

それぞれ、**事故**紹介をしてもらいます。

今までに経験した事故や危ない場面を思い出して下さい。その中で、他の人に話してもいいなと思うことを整理してください。

【発表】 私は、〇〇（住んでいる地域名）から来た□□（名前）です。私の事故紹介は、××（事故や危ない場面の内容）でした。（拍手）

【事故の教訓化】 誰が助けてくれたの？、なぜ、その事故が起きたの？、どうすれば事故は防げたの？、、、、などの質問と対話をしてください。

第1テーマ

【地域の安全・安心と協働】

40分

7月6日（金）、朝（通勤・通学時）に、防災無線・エリアメール等で、大雨洪水警報→避難準備・高齢者等避難開始情報→避難勧告、そして特別警報が出されました。

この時に、家族、近隣住民、職場に対して、あなたが自身が、考えたこと、行動したことについて対話してください。対話の内容は、付箋紙に書き出し、ランダムに貼り付けてください。（20分）

付箋紙を分類して、貼り直してもらいます

- ・考えたことの分類
- ・行動したことの分類

次に、近隣住民に対する考え・行動のあり方について、まとめの対話を行い、広用紙に、マジックで「囲み」、「→（矢印）」等を記入し、災害時における協働（助け合い・支え合い、協力）の意味・課題などをまとめてください。（20分）

第2テーマ 【地域の福祉と協働】 (40分)

地域包括ケアシステム（高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるような包括的な支援・サービスの提供体制）に関する次の図を見てください（五十嵐説明）。

地域包括ケアシステムと地域の協働

公助

- 一般財源による高齢者福祉事業等
- 生活保護・人権擁護・虐待対策

共助

介護保険に代表される社会保険制度及びサービス

生活の基盤として必要な住まいが整備され、本人の希望と経済力にかなった住まいが確保されている。高齢者のプライバシーと尊厳が十分に守られた住環境。

自助

単身・高齢者のみの世帯が主流となる中で、在宅生活の意味を本人・家族が理解し、そのための心構をもつ。

介護
リハビリ
テーション

医療・看護

保健・福祉

介護予防・生活支援

すまいとすまい方

本人の選択と本人・家族の心構え

- 当事者団体による取組
- 高齢者によるボランティア
- 生きがい就労
- ボランティア活動
- 住民組織の活動

互助

心身の能力の低下、経済的理由、家族関係の変化などでも尊厳ある生活が継続できるよう生活支援を行う。生活支援には、食事の準備など、サービス化できる支援から、近隣住民の声かけや見守りなどのインフォーマルな支援まで、幅広く、担い手も多様。

(図：厚生労働省)

高齢者の介護予防や生活支援に対する「互助」の具体的な内容について、対話してください。対話の内容は、付箋紙に書き出し、ランダムに貼り付けてください。 (20分)

互助 (協働)

近隣住民の声かけや見守りなどのインフォーマル（非公式な）な支援まで、幅広く、担い手も多様。

- 「当事者」団体による取組
- 高齢者によるボランティア
- 生きがい就労（収益あり）
- ボランティア活動
- 各団体（住民組織）の活動

付箋紙を分類して、貼り直してもらいます

高齢者の介護予防や生活支援に対する互助の考え方・在り方について付箋紙を分類した上で、まとめの対話を行い、広用紙に、マジックで「囲み」、「→（矢印）」等を記入し、高齢者の介護予防や生活支援に対する互助（協働）の意味・課題などをまとめてください。（20分）

振り返り（報告と講評）

第1テーマ：

協働の意味・課題①地域の安全・安心

第2テーマ：

協働の意味・課題②地域の福祉